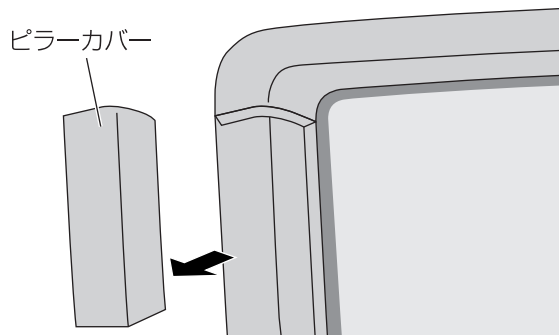


# フィルムアンテナのはり付け

## 1 はり付け位置の確認

本説明書の表面に記載の「はり付ける際の留意点」を参考に、フロントガラスへのはり付け位置を決め、はり付け面をクリーナー（付属）できれいにふきとります。（ガラスが乾かないうちはり付けしないでください。エレメントがはり付かなくなります。）

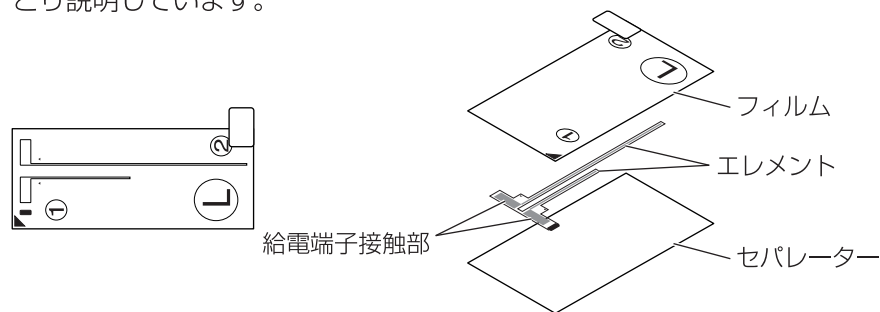
- ピラーカバーを取りはずして、はり付け位置を確認してください。



- 実際の配線を想定して、フィルムやコード類を市販のテープで仮止めして、エレメントやアース部また端子などがはり付けられることを確認してください。フィルムのはり直しはできませんので、必ず行ってください。

## 2 はり付けの準備

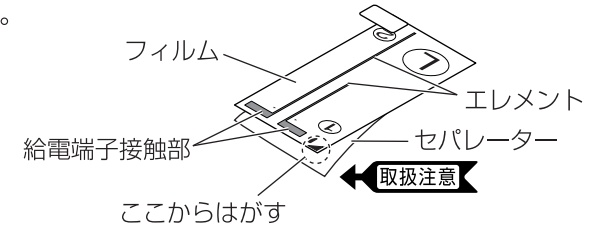
- 下図は左側（L）用のフィルムアンテナです。以降、左側（L）用を例にとり説明しています。



フィルムとセパレーターの間エレメントが挟まれています。エレメントの広い部分が給電端子接触部です。

## ■ セパレーターをはがす

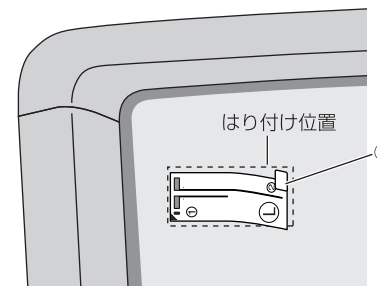
フィルムの▲①部からエレメントがフィルム側に残っていることを確認しながらゆっくりと、セパレーターをはがします。エレメントがセパレーター側に残る場合は、セパレーターを元に戻してエレメント上を強くこすり、再度はがしてください。



### お願い

- フィルムを強く曲げたり、急にはがすとエレメントが断線する恐れがあります。

## 3 フィルムをフロントガラスにはり付ける



車内から文字が読めることを確認してから、フィルムの端面をガラス面のはり付け位置に合わせ、空気が入ったり、しわが寄ったりしないように注意して、ゆっくりと端からはり付けます。全面はり付け後、エレメント上を強く押えてエレメントをガラスに密着させます。

### お願い

- エレメント部分の押えが不足すると、フィルムをはがすときにエレメントがはがれる恐れがあります。給電端子接触部は空気が残りやすいので念入りに押えてください。
- フィルムの▲②部付近は、次の工程ではがしにくくなるので、あまり密着させる必要はありません。エレメントを中心に強く押します。指で押すことが困難な場合は樹脂ヘラ（市販）などを使用してください。（エレメントのない部分は押さえない方が後の工程の作業性が良くなります。）
- はり付けた状態で車の外側からエレメント上に空気が残っていないことを確認してください。空気が残っている場合は、その部分の空気を押し出してください。